

2025 年 2 月 10 日

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ
株 式 会 社 三 菱 U F J 銀 行
三 菱 U F J 信 託 銀 行 株 式 会 社
三 菱 U F J 証 券 ホールディングス株式会社
三 菱 U F J ニ コ ス 株 式 会 社
三 菱 U F J ア セ ッ ト マ ネ ジ メ ン ト 株 式 会 社
ア コ ム 株 式 会 社

大阪府による能登半島地域の子ども大阪観光招待事業への寄付について

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ（代表執行役社長 ^{かめざわ ひろのり} 亀澤 宏規、以下 MUFG）は、今般、大阪府が運営する能登半島地域の子ども大阪観光招待事業（以下 本事業）に対し、グループ 6 社（株式会社三菱 UFJ 銀行、三菱 UFJ 信託銀行株式会社、三菱 UFJ 証券ホールディングス株式会社、三菱 UFJ ニコス株式会社、三菱 UFJ アセットマネジメント株式会社、アコム株式会社）より総額 1,000 万円の寄付を行うことを決定いたしました。

MUFG では、「令和 6 年能登半島地震」に対して義援金支援^[1]を行ったことに加え、三菱 UFJ 銀行、三菱 UFJ 信託銀行、三菱 UFJ 証券ホールディングスの社員からの寄付および会社からの同額マッチング寄付^[2]により、グループ全体で総額約 6,700 万円を被災地に寄付いたしました。また、「令和 6 年能登半島地震」および「令和 6 年奥能登豪雨」による被災地域の早期復旧を支援するため、300 名を超える有志のグループ会社役職員をボランティアとして能登地域に派遣し^[3]、同地域の復旧、復興を後押ししてまいりました。

この度、未来社会を体験することで将来の希望につなげてもらうための支援事業を立ち上げた大阪府に賛同し、本事業への寄付を決定いたしました。被災地の子どもたちが 2025 年大阪・関西万博の「いのち輝く未来社会のデザイン」を体感し、一日も早い被災地の復旧・復興につながっていくことをお祈り申し上げます。

【能登半島地域の子ども大阪観光招待事業の概要】

能登半島地震や豪雨災害により被災した奥能登地域（輪島市・珠洲市・穴水町・能登町）の子どもたちを 2025 年大阪・関西万博と大阪観光に招待。詳細は以下の大阪府 HP をご参照ください。

<https://www.pref.osaka.lg.jp/o070010/osaka-shotai-jigyuu.html>

^[1] 令和 6 年能登半島地震の被害に対する義援金拠出については、以下のリンクをご参照ください。

https://www.mufig.jp/dam/pressrelease/2024/pdf/news-20240104-002_ja.pdf

^[2] 令和 6 年能登半島地震の被害に対する追加の義援金拠出については、以下のリンクをご参照ください。

https://www.mufig.jp/dam/pressrelease/2024/pdf/news-20240313-001_ja.pdf

^[3] 令和 6 年能登半島地震および令和 6 年奥能登豪雨被害に対する役職員 ボランティア派遣については、以下のリンクをご参照ください。

https://www.mufig.jp/dam/pressrelease/2024/pdf/news-20241220-001_ja.pdf

以 上